Torque Calibrator

MT検出器用 トルク校正器

MT-0100 *series*

ONO SOKKI

MT-0100シリーズは、モータトルク測定用検出器MTシリーズのトルクを校正するためのツールです。MTシリーズ検出器を高精度に校正することができます。



株式会社 小野測器
https://www.onosokki.co.jp/

MT-0100 series

校正器の特長

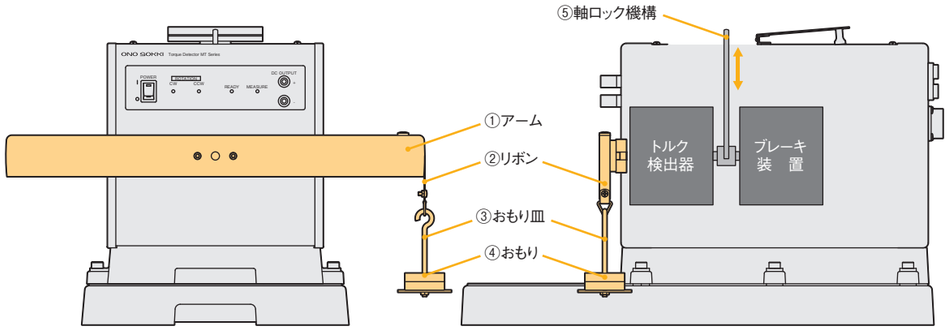
❶MTシリーズ検出器を高精度に校正。
❷MT検出器の形状にあわせた、使いやすい大きさ。XYテーブルが付いた状態での校正が可能。
❸分割おもりの採用により、中間トルクの校正も可能。分割数4または5。
❹検出軸のねじれに対応。校正おもりによってアームの角度が変わっても同精度で校正可能。
❺保管に便利な収納箱つき。

校正器の仕様

校正精度：±0.5 %／フルスケール　MT-0152～MT0123
　　±0.4 %／フルスケール　MT-0153～MT0125

校正器の構成

トルクを校正するにはMT検出器の一方の軸をロックし、もう一方の軸に校正用のアームとおもりを取り付けて行います。
このときの検出信号をTS-7700/Bからパソコンに入力して数値表示で確認します。



① アーム　：トルク検出器の軸に取り付けます。CW方向とCCW方向の両方の校正を行えるように軸を中心に左右同寸法にしています。

② リボン ③ おもり皿：アームにおもりをつり下げるための部品です。

④ おもり　：おもり皿におもりをのせることで、トルク検出器にトルクを加えることができます。4分割または5分割のおもりとなっており、フルスケール以内の複数のポイントを確認できます。

⑤ 軸ロック機構　：トルク検出器に校正器を取り付けたときに回転しないように、検出器の軸を固定するための機構です。校正器の付属品では有りません。軸ロック機構の有無は検出器本体をご確認ください。MT-6200A/Bシリーズの MT-6221A/B～MT-6253A/Bは軸ロック機構なしで校正可能です。

校正器の使い方

1. MT検出器の軸ロックをします。
2. MT検出器の軸にアーム、リボン、おもり皿を取り付けます。
3. トルクのゼロ点を取り直します。
4. おもりをおもり皿にひとつずつ載せていき、TS-7700/Bのパソコンで表示を確認します。
5. 次に、おもりを下ろしながら表示を確認します。
6. おもり皿、リボン、アームをはずします。
7. MT検出器の軸ロックを解除します。
8. トルクのゼロ点を元に戻します。

校正器一覧表

適用トルク	校正器型名	適用検出器					有効長*1 穴径	おもり
		MT-Aシリーズ	MT-6100	MT-6200A/B	MT-6400A/B	MT-6500/B		
50 mN·m	MT-0152	MT-502A	MT-6152	MT-6252A/B	MT-6452A/B	–	50.985 mm、φ5 mm	20 g×5
100 mN·m	MT-0113	MT-103H	MT-6113	MT-6213A/B	MT-6413A/B	–		50 g×4
200 mN·m	MT-0123	MT-203A	–	MT-6223A/B	MT-6423A/B	–		100 g×4
500 mN·m	MT-0153–	–	MT-6253A/B	MT-6453A/B	–	203.945 mm、	50 g×5 φ8 mm	
1 N·m*2	MT-0114K	–	–	–	MT-6414A/B	–		100 g×5
1 N·m*2	MT-0114G	–	–	MT-6214A/B	–	MT-6514/B	254.930 mm、φ8 mm	100 g×4
2 N·m	MT-0124	–	–	MT-6224A/B	MT-6424A/B	MT-6524/B		200 g×4
5 N·m	MT-0154	–	–	MT-6254A/B	MT-6454A/B	MT-6554/B		500 g×4
10 N·m	MT-0115	–	–	MT-6215A/B	MT-6415A/B	MT-6515/B	254.930 mm、φ14 mm	1 kg×4
20 N·m	MT-0125	–	–	MT-6225A/B	MT-6425A/B	MT-6525/B		2 kg×4

*1 有効長は片側アーム長にリボン（おもりを吊り下げるための金具）の厚さ1/2を加味しています。
*2 1 N·mの校正器はMT検出器の軸径、形状により2種類あります。検出器型名をご確認ください。
2～20 mNmのMT検出器は引き取り校正となります。

セット内容（例）

MT-0152
（50 mN·m用校正器）



- アーム：全長 101.96 mm
- おもり ：20 g×5個
- おもり皿　●水準器　●リボン（つり金具）　●収納箱

MT-0114K
（1 N·m〔MT-6414A/B〕用校正器）



- アーム：全長 407.86 mm
- おもり ：100 g×5個
- おもり皿　●水準器　●リボン（つり金具）　●収納箱

MT-0115
（10 N·m用校正器）



- アーム：全長 509.81 mm
- おもり ：1 kg×4個
- おもり皿　●水準器　●リボン（つり金具）　●収納箱

MT-0125
（20 N·m用校正器）



- アーム：全長 509.81 mm
- おもり ：2 kg×4個
- おもり皿　●水準器　●リボン（つり金具）　●収納箱

アームの形状



全長 509.81 mm



全長 407.86 mm



全長 101.96 mm

■使用上のご注意

① 標準重力加速度に基づき製作しています。使用する地域の重力加速度により差が生じます。必要に応じて補正してご使用ください。詳細は取扱説明書をご参照ください。

②トルク検出器は温度特性が−0.03 %/フルスケール/℃です。校正時の温度により差が生じます。必要に応じて補正してご使用ください。詳細は取扱説明書をご参照ください。

③ MT検出器は軸ロック機構が付いていないものがあります。(MT-Aシリーズ検出器、MT-6100シリーズ検出器および06年6月以前に販売の標準仕様のMT検出器。) 新たに取り付ける場合、軸ロック機構取り付け改造費が別途必要となります。なお、MT-6221A/B～MT-6253A/Bは軸ロック機構なしで校正作業を行えます。

■その他ご注意

① MT-7200シリーズ検出器用の校正器はありません。引き取り校正で対応しておりますので、ご了承ください。

② 複数の検出器に兼用させる校正器セットの製作が可能です。ご相談ください。

③ 2 ～ 20 mNmのMT検出器は引き取り校正となります。

④ MT-0100シリーズのおもりはRoHS未対応品 (クロムメッキ) です。RoHS対応品 (ステンレス製) は別途お見積いたします。

※Microsoft® Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

お客様へのお願い　■ 輸出または国外へ持ち出す際のご注意

当社製品(役務を含む)を輸出または国外へ持出す場合は、外為法(外国為替及び外国貿易法)の規定により、リスト規制該当品であれば、経済産業大臣へ輸出許可申請の手続きを行ってください。なお、非該当品であってもキャッチオール規制に該当する場合は、経済産業大臣へ輸出許可申請が必要となります。当社製品の該非判定書をお求めの際は、当社ホームページの該非判定書発行依頼ページよりご依頼ください。お問い合わせは、最寄りの当社営業所または当社総務グループ(045-935-3888)までご連絡ください。

●記載事項は変更になる場合がありますので、ご注文の際はご確認ください。
●価格は変更になる場合がありますので、ご注文の際はご確認ください。

⚠ 注意　●機器を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●代理店・販売店

株式会社 小野測器

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-3 横浜コネクトスクエア12階
TEL.(045)935-3888

お客様相談室　フリーダイヤル　0120−388841
受付時間：9:00～12:00／13:00～18:00(土・日・祝日を除く)

北関東 (028)684-2400　浜松 (053)462-5611　九州 (092)432-2335
埼玉 (048)474-8311　中部 (0565)41-3551　海外 (045)514-2603
首都圏 (045)935-3838　関西 (06)6386-3141
沼津 (055)988-3738　広島 (082)246-1777

ホームページアドレス | https://www.onosokki.com/
E-mailアドレス | webinfo@onosokki.co.jp

CAT. NO. 192-04 Printed in Japan (SUN) '26.10月改訂